

# ちばがく

【編集発行】

放送大学  
千葉学習センター

〒261-8586

千葉市美浜区若葉2丁目11番地

TEL. 043 (298) 4367

FAX. 043 (298) 4386

《初刷》

(千葉学習センターHP) <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/index.html>

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN / CHIBA STUDY CENTER



## 【表紙写真】第6回千葉学習センター秋祭り「幕張祭」の様子

昨年10月11日、12日の2日間にわたって、第6回目となる千葉学習センター秋祭り「幕張祭」を開催し、2日間で述べ450名以上の方にご来場いただきました。

## つ・な・が・る！

愛と知の環

つながりの学びを広げよう！ つながる中で自己の思索を深めよう！

人類は、そうして文化を創造し続けてきた！  
さあ、わたしたちもその仲間に加わろう(///)



○目次	-----	2
○『Newsletterちばがく』投稿のご案内	-----	2
○音楽コンサートのお知らせ	-----	2
○平成26年度後期公開講演会のお知らせ	-----	3
○学歌特設合唱団員募集のお知らせ	-----	4
○学習センターからのお知らせ		
◆平成26年度第2学期単位認定試験について	-----	5
◆平成27年度第1学期にむけての手続き	-----	7
○放送大学学生募集のお知らせ	-----	8

## 『Newsletterちばがく』投稿のご案内

『Newsletterちばがく』では、学生の皆さんからの投稿をお待ちしています。学習センターのイベントや講演会へ参加した際のご感想、サークルの活動報告、エッセイ、旅行記、センターで学ぶ他の仲間へ紹介したい情報など、お気軽にご投稿ください。ご投稿いただいた原稿は、原則として投稿後最初に発行する『Newsletterちばがく』へ投稿順に掲載いたしますが、ページ数の関係で掲載できない場合は、次号での掲載となります。また、文字数が多い場合には、文章の調整や2回に分割しての掲載をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ご投稿いただく際は、①タイトル②お名前③学生種・コース名等も忘れずにお知らせください。

【投稿アドレス】 [e.chibagaku@oui.ac.jp](mailto:e.chibagaku@oui.ac.jp)

※ご郵送の場合は、表紙右上住所まで。直接学習センター事務室へお持ちいただいても結構です。

## 音楽コンサートのお知らせ

千葉市教職員合唱団

# 「夢と虹」 コンサート

「夢と虹」は小中学校教職員の合唱団です。子どもたちに合唱を通して音楽の楽しさを伝えたいと23年前から活動を行っています。楽しく多彩な演奏曲や、単に聴くだけでなく一緒に歌ったり、手拍子で参加したりする演出で小さなお子様からお年寄りの皆様まで「夢と虹」ワールドに引き込まれること間違いなしです！

**会場：千葉学習センター大講義室**

定員100名(事前申込制)／無料

参加希望の方は、学習センター窓口または電話、メール、FAXにてお申し込みください。  
(申し込み先は、3ページ公開講演会と同様)

※座席に限りがありますので、定員になり次第申し込み受付を終了させていただきます。

**2/15** 日  
**13:30～15:00**



# 平成26年度後期公開講演会のお知らせ

千葉学習センターでは、2月以降も4回の公開講演会を開催いたします。各講演とも講演日の**1ヶ月前**より受付を開始いたします。いずれも事前申込制（定員100名）、参加費は無料です。また、放送大学の学生以外の方でもご参加いただけますので、ご家族・ご友人をお誘いのうえ是非ご参加ください。

参加を希望される方は、学習センター窓口または電話、メール、FAXにてお申込みください。

【申し込み先】メール：[chibagaku\\_soumu@ouj.ac.jp](mailto:chibagaku_soumu@ouj.ac.jp) / 電話：043-298-4367 / FAX：043-298-4386

## 『木の音の文化～自然の響きと日本の楽器～』

**2月 7日（土） 13時30分～15時00分**

**会場：附属図書館3階AVホール**

○講 師 **茂手木 潔 子** 氏

（上越教育大学名誉教授）

○内 容 日本の「木の文化」は、世界に類を見ない豊かな「木の音」の文化も作り出しました。明治初期に来日し大森貝塚を発見した博物学者のE. S. モースは、日本の音文化の中でも特に「木の音」に興味を持ち、このように木の音を使う文化は珍しいと日記に書いています。

本講演では、生活の中の「木の音」から、音楽や楽器になった「木の音」まで、私達の豊かな自然木の文化をご紹介します。



## 『「教える」から「学ぶ」コーチングへ』

**2月15日（日） 14時00分～15時30分**

**会場：附属図書館3階AVホール**

○講 師 **伊 藤 雅 充** 氏

（日本体育大学児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科 准教授）

○内 容 コーチはプレイヤーのパフォーマンスだけでなく、人間性にも大きな影響を与えていることを忘れてはならない。プレイヤーを中心においたコーチングの重要性について考え、「教える」から「学ぶ」コーチングへのパラダイムシフトに挑戦する。



## 『「ききみみ広場」の心』

**3月 7日（土） 13時30分～15時00分**

**会場：千葉学習センター大講義室**

○講 師 **荻 原 真 子** 氏 （千葉大学名誉教授）

## 『選択の心理学』（心理学系特別講演会）

**3月 8日（日） 13時30分～15時00分**

**会場：千葉学習センター大講義室**

○講 師 **森 津 太 子** 氏 （放送大学准教授）

# 学歌特設合唱団員募集のお知らせ

千葉学習センターでは、3月21日（祝）に東京渋谷のNHKホールにて行われる、2014年度（平成26年度）放送大学学位記授与式において、放送大学放唱会（教職員合唱サークル）、神奈川学習センター合唱団、千葉学習センター合唱サークルとともに、ステージ上で放送大学学歌を歌うメンバーを募集しています。

参加希望の方は、以下の内容をご確認のうえ、1月31日（土）までにセンター窓口へお申込みください。

## 1. 練習日：2月 5・12・19・26日（毎週木曜日）

3月 5・12・19・20日（毎週木曜日および式前日）

※このほか1～2回の放唱会・神奈川学習センター合唱団との合同練習を予定

## 2. 練習時間：12時30分～14時00分

※時間に変更する場合があります

## 3. 練習会場：千葉学習センター講義室または特別研修室

※3月20日の前日練習は、NHKホールで行います

## 4. 指導者：宮野モモ子（千葉学習センター所長）

## 5. 参加条件：①千葉学習センター所属学生であること

②練習日のうち、5回以上参加できること

③3月20日の前日練習に参加できること

④暗譜できること



**ご注意！** 学習センター、NHKホールなど会場への交通費および衣装代など参加に伴い発生する費用は、すべて**自己負担**となります。

## 放送大学学歌

那珂太郎  
柴田南雄  
作詩  
作曲

（一）

あまたの星々のなかの この地球にあって  
われらはまなぶ 世界を 自分を  
われら どこから来て どこにゐるのか  
生きるとはまなぶこと まなぶのはたのしみ  
知は光 みどりの未来を 展くため  
いつでも どこでも  
見えない友と 共に生き 共にまなぶ

開かれた大学 放送大学

（二）

はるかな永劫のなかの この時代にあって  
われらは知らう 社会を 自然を  
われら どこから来て どこへ行くのか  
生きるとは知ること 知ることとはよろこび  
知は力 よりよい生を拓くため

朝に 夕に

親しい友と 語り合ひ 共にまなぶ  
開かれた大学 放送大学

## 単位認定試験について

## ● 試験期間

大学院	1月23日（金）～1月24日（土）
教養学部	1月25日（日）～2月1日（日）



1/23～2/1の試験期間中、千葉学習センターの開所時間は次のとおりとなります。

**開所時間 8:15～19:00**

なお、試験期間中及び試験直後は、月曜閉所日（1/26、2/2）のほか、1/30（金）、2/3（火）が閉所日となりますのでご注意ください。

## ● 試験時間

試験時間割	
1時限	9:15 ～ 10:05
2時限	10:25 ～ 11:15
3時限	11:35 ～ 12:25
4時限	13:15 ～ 14:05
5時限	14:25 ～ 15:15
6時限	15:35 ～ 16:25
7時限	16:45 ～ 17:35
8時限	17:55 ～ 18:45

■試験の開始時間、試験室を間違えないよう、受験票でよく確認してください。

■試験時間は各時限とも50分間です。

■試験室には、試験開始時間の10分前までに入室し、科目ごとに定められた座席に着席してください。

■遅刻は、試験開始後20分まで認められますが、試験時間の延長はありません。

■1時限に1科目しか受験できません。

## ● 試験当日の持ち物



## ■単位認定試験通知（受験票）

## ■学生証

学生証は所属の学習センターで発行します。まだ学生証をお持ちでない方は、所属の学習センターで発行手続きをおとりください。なお、学生証の発行には顔写真の登録が必要となります。また、交付の際には、入学許可書（新規・継続入学の方）または古い学生証（更新の方）をお持ちください。

※試験当日は窓口が大変混みあいますので、余裕をもって事務窓口へお越しください。

## ■筆記用具（HBの黒鉛筆）

## ■持込が許可された物品

試験時に持ち込みが許可されている物品は、受験票に同封されている「単位認定試験受験に際しての注意事項」に記載されています。許可物品は科目ごとに異なります。

※学習センターでは、持込み許可物品の貸出は一切いたしませんのでご注意ください。

## 試験の結果

成績区分		
合格	①	100点～90点
	A	89点～80点
	B	79点～70点
	C	69点～60点
不合格	D	59点～50点
	E	49点～ 0点

試験の結果は、2月下旬頃に「成績通知書」によって通知されるほか、システムWAKABAからも確認することができます。また、通知書とあわせて、ご自身がこれまでに修得した授業科目の成績と単位数が記載された「単位修得状況一覧（単位認定書）」が同封されています。なお、これらは証明書ではありませんので、証明書の発行が必要な場合は、所定の手続きを行い、「成績・単位修得証明書」の交付を受けてください。

## 再試験について

26年度2学期に登録した科目の単位が取得できなかった方は、27年1学期にも学籍がある場合に限り（休学中の場合を除く）、科目登録を行わなくても再受験することが可能です。再受験にかかる授業料も必要ありません。受験票は、次学期の単位認定試験前に自動的に送付されます。

ただし、通信指導問題の未提出により不合格となった方については、次学期においても単位認定試験前に通信指導問題を提出し、合格する必要があります。通信指導問題は、次学期に自動的に対象となる方へ送付されます。

また、26年3月末で在学期間が終了してしまう方でも、継続入学の手続きを行うことで、再受験することが可能です（他に受講科目が無く、再試験のためだけに学籍を継続する場合の費用は、入学料のみとなります）。

## 試験問題と解答の公表

単位認定試験問題を持ち帰ることはできませんが、2月上旬頃からキャンパスネットワークホームページ及び学習センターにおいて閲覧することができます。試験問題は原則すべて公表されますが、問題作成者以外の著作物が含まれているなどの理由により、問題の一部を公表しない場合があります。また、解答については、主任講師の了承があった科目のみの公表となります。公表されない科目については、解答の代わりに解答のポイント等（公表しない理由等となる場合もあります）が公表されます。公表されている試験問題及び解答は、郵送サービスも行っております（有料）。詳細は『2014年度 学生生活の栞』でご確認ください。閲覧期間は、問題・解答とも約1年間です。

	公表期間（予定） ※公表期間は約1年間	郵送サービス（教養学部）	郵送サービス（大学院）
問題	平成27年2月6日（金）～ 平成28年2月23日（火）	<b>【必要書類】</b> ①申込書（大学は様式17、大学院は様式15） ②手数料（1科目あたり300円、郵便小為替） ③返信用切手（料金は科目数によって異なります） <b>【郵送先】</b> 放送大学本部学生課単位認定試験係 ※学習センターでは郵送サービスは受付けておりません。	
解答等	平成27年2月24日（火）～ 平成28年2月23日（火）		

## その他

- 試験期間中は、敷地内駐車場が大変混みあいます。公共交通機関のご利用をお願いします。
- 試験期間中は、パソコン実習室の利用はできませんのでご注意ください。
- 飲食については、センター内の許可されたスペースをご利用ください。なお、センター内には、飲み物・菓子・パン類の自動販売機を設置していますが、試験期間中は売り切れとなることが多いため、通学途中で購入されることをお勧めします。
- 忘れ物・落し物については、事務室で保管いたします。心当たりのある方は、本人と確認できるもの（学生証等）をご用意のうえ、事務室まで起こしてください。



平成27年度第1学期出願手続きについて

在学生で学籍が切れる方が、もう一度入学を希望する場合、出願手続きが必要となります。学籍が切れる方（科目履修生・修士科目生、選科履修生・修士選科生で2学期目終了、全科履修生で期間満了・除籍対象者）は継続入学を、全科履修生で卒業見込みの方は再入学をしていただきます。在学生以外の方で放送大学への入学を希望する方は、募集要項で出願手続きをお願い致します。必要な書類は下表の通りとなります。

学生の種類	新規入学希望者	継続・再入学希望者
全科履修生	① 出願票(水色) ② 高等学校卒業証明書(原本)／ 高等学校卒業証書(コピー) ②' 経歴申告書(様式8) …大卒等・短大卒で編入学希望者 ③' 在籍期間・単位修得証明書 (様式3～5のいずれか) …編入学希望者 (卒業学校に関わらず)	① 出願票(Ⅰ 継続・再入学はオレンジ色。Ⅱ 1 度も全科履修生に入学していない方は水色) ② 高等学校卒業証明書(原本)／ 高等学校卒業証書(コピー) ②' 経歴申告書(様式8) …大卒等・短大卒で編入学希望者 ③' 在籍期間・単位修得証明書 (様式3～5のいずれか) …編入学希望者(卒業学校に関わらず)
選科履修生 科目履修生	① 出願票(黄色)	① 出願票(オレンジ色)
修士選科生 修士科目生	① 出願票(桃色)	① 出願票(緑色)

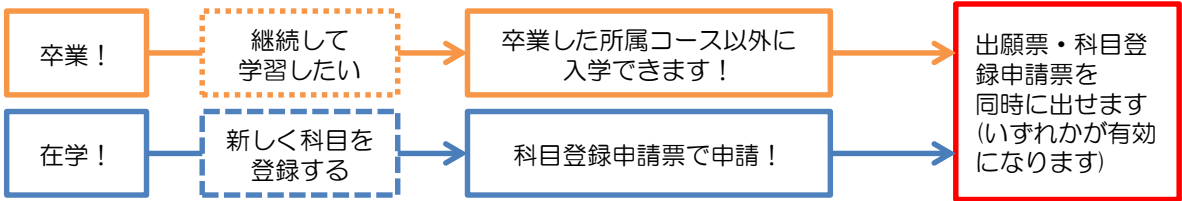
※ 全科履修生の出願書類は、1年次入学は①②、1年次既修得・編入学は①②、①②' ③' です。「出願票他提出書類セット」(水色の冊子)にある各様式をお使いください。また、継続・再入学希望者で、①のⅡで出願される方は、②以下の証明書類が必要となります。  
※ 出願期間は、平成27年2月28日まで(郵送は必着、Webは24時まで)となります。Webは出願票のみの受付です。証明書類は郵送してください。また、Webは締切間近ですと回線がつながりにくくなる恐れがありますので、早めをお願い致します。

平成27年度第1学期科目登録について

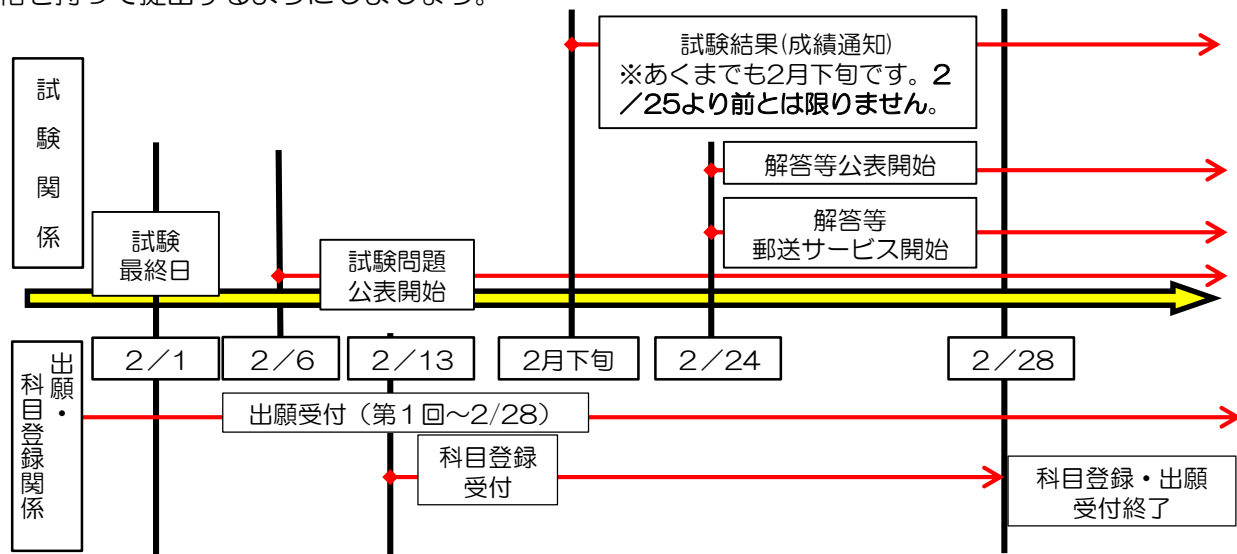
平成27年度第1学期も学籍が続く在学生は、1月上旬より発送されている「科目登録申請要項」により、科目登録手続きを行ってください。科目登録にあたっては「ご自身のペースで無理なく」学習が進められるよう、登録科目数を調整してください。  
科目登録申請票は、対象学生に郵送されています。大学は水色、大学院はオレンジ色の要項に綴られています。申請票の色は、大学は紫色、大学院は白色です。  
申請期間は、郵送：平成27年2月13日（金）～2月27日（金）必着、Web：平成27年2月13日（金）～2月28日(土)24時までです。

卒業見込みの方へ

卒業見込みの方は、単位認定試験の結果を受けて卒業が決定されます。卒業となる方へは卒業決定通知が2月下旬に郵送されます。卒業した後も引き続き学習を続けたい方は、再入学をして頂けます。再入学の際は、継続入学用出願票、募集要項の出願票のいずれもお使い頂けます。また、卒業とならなかった方は、科目登録が必要となる場合もありますので、卒業に必要な単位を再度ご確認ください。



試験終了後から2/28までのスケジュールは以下の通りです。開始日・締切には十分注意し、提出書類は余裕を持って提出するようにしましょう。



## 放送大学 学生募集のお知らせ

放送大学では、平成27年度第1学期（4月入学）の教養学部生および大学院修士選科・科目生を募集しています。ご家族やご友人、職場の方など、放送大学に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介ください。

各募集内容の詳細やインターネット出願については、放送大学HPをご覧ください。大学案内パンフレット、「授業科目案内」、「学生募集要項」などの各種資料は、千葉学習センターで配布しているほか、放送大学HPまたは専用ダイヤルからもご請求いただけます（無料）。

### ● 出願期間

	第1回募集期間	第2回募集期間※
郵送による出願	平成27年 2月28日（土）必着	平成27年 3月 1日（日）～ 平成27年 3月20日（金）必着
インターネットによる出願	平成27年 2月28日（金）24時	平成27年 3月 1日（日）9時～ 平成27年 3月20日（金）24時

※第2回募集期間で出願された場合は、印刷教材の到着時期など、第1回募集期間での出願と異なる点がございます。詳細につきましては「学生募集要項」または放送大学HPでご確認ください。

● 放送大学HP「入学案内」ページ <http://www.ouj.ac.jp/hp/nyugaku/>

● 資料請求フリーダイヤル 0120-864-600

### ● 個別相談会【事前予約制／相談無料】

千葉学習センターでは、放送大学へのご入学をご検討されている方々を対象とした個別相談会を下記の期間実施しております。事前予約制となっておりますので、相談をご希望される方は、千葉学習センターへお電話にてお申込みください。

● 開催期間 3月20日（金）まで

※時間は10:00～12:00、14:00～16:00

※閉所日（月曜・祝日、2/3）、単位認定試験期間（1/23～2/1）を除く